

永福の本欄

2019/6

6月の特集



令和元年 神社・仏閣を巡る

2019年6月号

特集コーナー

令和元年 神社・仏閣を巡る

『東京お遍路大江戸めぐり 江戸御府内八十八ヶ所』

林えり子／著 相原健二／画 主婦の友社

請求記号:186ハ

ISBN:978-4-07-275412-2

東京都内で四国お遍路と同じ八十八ヶ所札所巡りが出来ることをご存知ですか？ それは江戸時代の僧侶の発願で創設されたといわれている「江戸御府内八十八ヶ所」です。本書は生粋の江戸っ子14代目の著者が、八十八ヶ所を地域別に巡る「東京再発見」の随筆です。



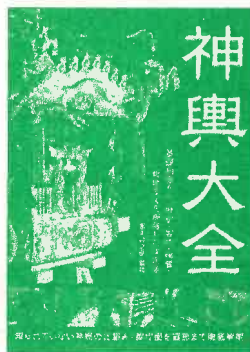
『神輿大全 基礎知識から、歴史・製作・保管・修繕までを網羅した決定版』

宮本卯之助／監修 誠文堂新光社

請求記号:386ミ

ISBN:978-4-416-81143-6

神社の祭りに欠かせない神輿は、神様の乗り物。言わば街を練り歩く小型の神社です。優美で端正、そして重厚な伝統工芸美術。見れば見るほど職人たちの技に驚嘆せずにはいられません。工程や部所名、歴史なども掲載。神輿への熱い想いが溢れている一冊です。



季節の移ろいを感じたい時などに、ふと立ち寄りたくなるのは神社仏閣でしょうか。平成から令和への改元の際には、記念に御朱印を手に入れようと寺社に多くの参拝者が訪れたそうです。この機会に各地の寺社を訪ね歩きつつ、季節の花などを眺めてみませんか。

『神社の見方 歴史がわかる、腑に落ちる』

外山晴彦／編 『サライ』編集部／編 小学館

請求記号:175サ

ISBN:4-09-343503-0

お祭りやお正月など日本人にとって神社はなじみ深い場所です。本書では、神社の鳥居や狛犬、拝殿と本殿、拝礼の仕方など、知っているようで知らない神社の様々な事が解説されています。神社へ参拝する楽しみが増えそうです。



『すぐわかる日本の神社 『古事記』『日本書紀』で読み解く』

井上順孝／監修 (ほか) 東京美術

請求記号:175ト

ISBN:978-4-8087-0848-1

天照大神を祀る伊勢神宮、大国主命が鎮まる出雲大社など、日本各地の神社の由来を『古事記』『日本書紀』から読み解きます。本文に添えられた神社や風景の写真に神話を重ねながら読んでいくと、そこに神を祀った古代の人々の姿も浮かび上がってくるようです。





新着図書コーナー



『ともに悲嘆を生きる グリーフケアの歴史と文化』

島菌進／著 朝日新聞出版
請求記号:114シ
ISBN:978-4-02-263082-7

大事なものが喪われた、その喪失の経験...。喪失による悲嘆は、人生の意味が問われる大きな意義をもつ。多くの人達はグリーフ(悲嘆)ケアを受けること、或いはグリーフケアに学ぶことが意義深いと感じるようになった。本書は「ともに悲嘆を生きる」形について考える。



『読むよむ書く 迷い多き君のためのブックガイド』

重松清／著 幻戯書房
請求記号:019シ
ISBN:978-4-86488-167-8

作家重松清が先輩や同世代の作家、昭和の文豪たちの作品を紹介。著者によるそれぞれの作品に対する思い入れや作家たちへの敬愛の念が感じられる1冊です。何を読むか迷ったとき、まずはこの本を手にとってみると面白い発見があるかもしれません。



『すべては救済のために デニ・ムクウェゲ自伝』

デニ・ムクウェゲ／著(ほか) あすなる書房
請求記号:284ム
ISBN:978-4-7515-2935-5

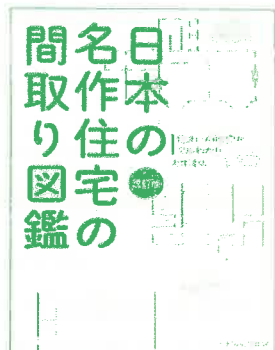
デニ・ムクウェゲ氏は、コンゴ民主共和国において性暴力被害にあった女性たちの治療、支援に取り組む産婦人科医であり、その活動が評価され2018年にノーベル平和賞を受賞しました。重く辛い現実が綴られていきますが、暗殺未遂にあいながらも活動を続ける著者の怒りとそれに続く希望に、胸が熱くなります。



『日本の名作住宅の間取り図鑑 住まいの歴史がマルわかり』

大井隆弘／著 エクスナレッジ
請求記号:527オ
ISBN:978-4-7678-2598-4

見学可能なものを多数含む江戸～昭和にかけての名作住宅を、間取り図を通して解説。職業や気候を考慮した機能的なもの、和洋折衷、建築家による個性的なものなど、それぞれの時代の住宅の工夫を、順を追って見る事ができます。間取り図を眺めて思いを巡らせるだけでも楽しい一冊。

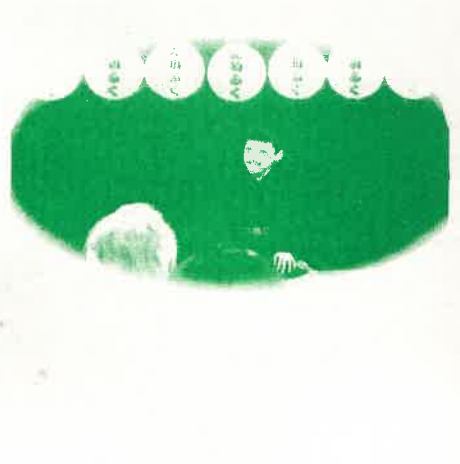


えいふくイベントレポート

「新緑えいふく寄席」

5月19日(日) 午後2時～3時 @地下講座室

杉並江戸落語研究会の方に口演いただきました。演目は、高円寺亭若乱珍さん「転失気(てんしき)」、荻灯亭ばん喬さん「らくだ」、事例亭武蕉さん「大工調べ」でした。若乱珍さんは小学生。お友達がたくさん応援にきていました。今年も多くの方にご覧いただいた落語会。来年もおこないますので、どうぞご期待ください。当日は館内また駐輪場が混雑しました。ご協力いただきましてありがとうございます。



6月のスポット展示

「〇〇に歴史あり」 展示期間:6/7(金)～7/3(水)

新元号への変わり目には、様々な側面から時代を振り返る場面が多く見られました。物や場所、文化の移り変わりを辿るのは、懐かしく、新たな発見があり、興味深いものがあります。今月は、様々な歴史を楽しむ本を特集します。

永福図書館からの

お知らせ

開館時間 (月曜～土曜) 午前9時～午後8時
(日曜・祝日) 午前9時～午後5時

6月の休館日

6月6日(木)、20日(木)

杉並区子ども読書月間特別展示

「世界のえほん 世界のことば」

世界のえほんと日本のえほん、世界のことばと日本のことば
読んで発見！ 見て発見！ 絵本から世界を見てみよう。

【展示期間】6月7日(金)～7月3日(水) @児童室

【リクエスト受付についての注意事項】

杉並区立図書館で未所蔵の資料について、区内在住の方からリクエストを受け付けています。

*未発行の新刊図書は、未所蔵資料としてデータが検索できるようになるまでの間、リクエストの対象外です。

*未所蔵資料をリクエストされた場合、順番予約はできません。

以下のものは受け付けられません。入力されても、すべて無効となりますのでご注意ください。

- ・予約可能冊数(20冊、内リクエスト5冊)を超えた場合
- ・未発行の図書をリクエストされた場合
- ・視聴覚資料(CD、DVD等)をリクエストされた場合
- ・特定の巻号数の指定なく、雑誌名を入力された場合
- ・その他、入力された内容が不明であるもの等

問合せ：永福図書館(杉並区永福4-25-7 ☎ 03-3322-7141)

永福の本棚 2019年6月号(通巻263号)

※書籍の表紙画像は、出版社の許諾を得て掲載しています。